

# 令和3年度事業報告

## 令和3年度庶務事項

### 1 評議員・役員構成

(令和3年度末、五十音順)

役 職	氏 名	兼職状況
評 議 員	菊 池 透	岩手県商工会議所連合会専務理事
評 議 員	桐 田 教 男	宮古市副市長
評 議 員	熊 谷 泰 樹	岩手県ふるさと振興部長
評 議 員	澤 里 充 男	久慈市副市長
評 議 員	志 田 努	大船渡市副市長
評 議 員	晴 山 真 澄	釜石市副市長
評 議 員	水 野 雅 裕	岩手大学研究支援・産学連携センター長
代 表 理 事	保 和 衛	岩手県副知事
業 務 執 行 理 事	高 橋 一 志	岩手県ふるさと振興部部付
業 務 執 行 理 事	箱 石 知 義	岩手県ふるさと振興部副部長兼県北・沿岸振興室長
理 事	青 山 潤	東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター長
理 事	柿 沼 正 人	一般社団法人日本旅行業協会東北支部岩手県地区委員会委員長
理 事	菅 野 信 弘	北里大学海洋生命科学部長
理 事	熊 谷 敏 裕	岩手県商工会連合会専務理事
理 事	後 藤 均	岩手県漁業協同組合連合会専務理事
理 事	中 村 一 郎	三陸鉄道株式会社代表取締役社長
理 事	松 田 淳	岩手県立大学宮古短期大学部学部長
監 事	菊 池 芳 泉	一般社団法人岩手県銀行協会常務理事
監 事	佐 藤 修	岩手県町村会参与兼事務局長

### 2 会議等開催状況

年月日	記 事
R3. 4. 23	理事会（決議省略） 第1号議案 評議員会の議事に付すべき事項について ・評議員 窪田優一氏、橋本良隆氏及び佐々木淳氏、理事 上田幹也氏及び有賀義信氏の辞任に伴い、後任評議員及び理事の候補者（晴山真澄氏、菊池透氏、熊谷泰樹氏、柿沼正人氏及び高橋一志氏）を決定
4. 23	令和3年度第1回イベント開催事業審査委員会（於：盛岡地区合同庁舎）
4. 26	令和3年度コミュニティ活動・人材育成事業審査委員会（於：岩手県議会棟会議室）

4.27	令和3年度県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業審査委員会 (於：岩手県議会棟会議室)
5.7	評議員会 (決議省略) 第1号議案 評議員の選任について ・晴山真澄氏、菊池透氏及び熊谷泰樹氏を評議員に選任 第2号議案 理事の選任について ・柿沼正人氏及び高橋一志氏を理事に選任
5.13	本監査 (於：岩手県公会堂)
5.20	変更登記 (評議員及び理事の変更)
5.21	理事会 (決議省略) 第1号議案 業務執行理事の選定について ・高橋一志氏を業務執行理事に選定
5.25	第1回理事会 (於：岩手県医療局会議室及びWeb会議システム) 報 告 職務執行の状況について 第1号議案 令和2年度事業報告及び附属明細書の承認について 第2号議案 令和2年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財産目録の承認について 第3号議案 公益財団法人さんりく基金財務規程の一部改正について 第4号議案 公益財団法人さんりく基金職員就業規程の一部改正について 第5号議案 令和3年度第1回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
6.1	令和3年度調査研究事業審査委員会 (於：岩手県公会堂)
6.10	第1回評議員会 (於：岩手県医療局会議室及びWeb会議システム) 報 告 職務執行の状況について 第1号議案 令和2年度事業報告及び附属明細書の承認について 第2号議案 令和2年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財産目録の承認について 第3号議案 任期満了に伴う理事の選任について
6.10	理事会 (決議省略) 第1号議案 代表理事及び業務執行理事の選定について ・理事 保和衛氏を代表理事に、高橋一志氏及び箱石知義氏を業務執行理事に選定
6.23	変更登記 (理事及び代表理事の重任)

8.5	令和3年度第2回イベント開催事業審査委員会（於：岩手県公会堂）
8.20	令和3年度第2回県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業審査委員会（於：岩手県公会堂）
8.24	理事会（決議省略） 第1号議案 評議員会の議事に付すべき事項について ・評議員 佐藤廣昭氏の辞任に伴い、後任評議員の候補者（桐田教男氏）を決定
9.1	評議員会（決議省略） 第1号議案 評議員の選任について ・桐田教男氏を評議員に選任
9.10	変更登記（評議員の変更）
11.12	令和3年度研究成果報告会（於：岩手大学釜石キャンパス）
R4.1.20	令和3年度第2回理事会（於：エスポワールいわて特別ホール） 報告事項1 職務執行の状況について 報告事項2 公益目的事業の統合について 第1号議案 事務局組織体制の一部変更について 第2号議案 令和4年度事業計画及び収支予算について 第3号議案 公益財団法人さんりく基金代決専決規程等の一部改正について 第4号議案 公益財団法人さんりく基金財務規程の一部改正について 第5号議案 令和3年度第2回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
R4.2.2	令和3年度第2回評議員会（於：岩手県医療局会議室及びWeb会議システム） 報告事項1 職務執行の状況について 報告事項2 公益目的事業の統合について 報告事項3 事務局組織体制の一部変更について 第1号議案 令和4年度事業計画及び収支予算について
3.28	理事会（決議省略） 第1号議案 令和4年度事業計画の変更及び収支予算（補正第1号）の承認について ・県負担金事業の追加等に伴う予算額の増額を承認 第2号議案 重要な使用人の選任について ・事務局長を選任 第3号議案 評議員会の議事に付すべき事項について ・理事 保和衛氏、箱石知義氏及び中村一郎氏、監事 菊池芳泉氏の辞任に伴

3.29	<p>い、後任理事及び監事の候補者（八重樫幸治氏、鈴木俊昭氏、石川義晃氏及び及川崇氏）を決定</p> <p>協議事項 県出資等法人に係る中期経営計画書について</p> <p>評議員会（決議省略）</p> <p>第1号議案 令和4年度事業計画の変更及び収支予算（補正第1号）について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 県負担金事業の追加等に伴う予算額の増額を承認</li></ul> <p>第2号議案 理事の選任について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 八重樫幸治氏、鈴木俊昭氏及び石川義晃氏を理事に選任</li></ul> <p>第3号議案 監事の選任について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 及川崇氏を監事に選任</li></ul>
------	--

## 基本財産造成状況等

1 基本財産造成状況（令和4年3月31日現在）	<u>335,400,000 円</u>
(1) 県	230,000,000 円
(2) 市町村	100,000,000 円
(3) 民間企業団体等	5,400,000 円

### 市町村別出捐内訳

（単位：千円）

市町村名	出捐金額	市町村名	出捐金額	市町村名	出捐金額
大船渡市 <small>（うち旧三陸町分）</small>	10,900 <small>（3,600）</small>	宮古市 <small>（うち旧宮古市分）</small>	19,000 <small>（10,000）</small>	久慈市 <small>（うち旧久慈市分）</small>	10,400 <small>（7,500）</small>
陸前高田市	6,100	<small>（うち旧田老町分）</small>	<small>（3,100）</small>	<small>（うち旧山形村分）</small>	<small>（2,900）</small>
住田町	3,400	<small>（うち旧新里村分）</small>	<small>（2,900）</small>	普代村	2,900
釜石市	9,200	<small>（うち旧川井村分）</small>	<small>（3,000）</small>	野田村	3,100
大槌町	4,900	山田町	5,400	洋野町	7,800
遠野市 <small>（うち旧遠野市分）</small>	9,400 <small>（6,200）</small>	岩泉町	4,400	<small>（うち旧種市町分）</small>	<small>（4,500）</small>
<small>（うち旧宮守村分）</small>	<small>（3,200）</small>	田野畑村	3,100	<small>（うち旧大野村分）</small>	<small>（3,300）</small>
合 計				100,000	

### 民間企業・団体等出捐内訳（名称は出捐当時）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県銀行協会（岩手銀行、東北銀行、北日本銀行、みちのく銀行、盛岡信用金庫、宮古信用金庫、一関信用金庫、花巻信用金庫）</li> </ul>	2,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新日本製鐵株式会社釜石製鐵所</li> </ul>	1,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・東北電力株式会社岩手支店</li> </ul>	1,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本電信電話株式会社盛岡支店</li> </ul>	1,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・久慈商工会議所</li> </ul>	100 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮古商工会議所</li> </ul>	100 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・釜石商工会議所</li> </ul>	100 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大船渡商工会議所</li> </ul>	100 千円
民間企業・団体等計	5,400 千円

2 基本財産評価損益（令和4年3月31日現在）	<u>2,703,576 円</u>
-------------------------	--------------------

基本財産合計額 338,103,576 円

# 令和3年度事業実施状況について

## 1 基本方針

当財団の設立目的である三陸地域及びその周辺地域の振興を図るため、東日本大震災津波発災以降、復旧・復興に重点的に取り組んできたところであるが、令和3年度は、震災と2度の台風災害からの復興に取り組んできた三陸地域の更なる振興を目指すとともに、新型コロナウイルス感染症の影響による経済環境変化を踏まえ、より実践的な地域振興を図ることとし、次の事項を重点的に取り組んだ。

- ・地域課題を解決し、地域振興につながる事業の促進
- ・三陸防災復興プロジェクトを推進する事業の重点支援
- ・三陸地域の振興に資する実用性・事業性の高い調査研究への支援

## 2 事業別の実施状況

### 公1：三陸地域の振興に関する総合的な調査研究及び提言

#### 1 三陸地域の交流人口拡大に向けた広域活動調査

〔目的〕

三陸地域の持続可能な発展に向けて、地域資源を生かした観光産業の振興や三陸ブランドの確立などにかかる事業の総合的な展開、三陸地域一体となった魅力的な地域づくりを推進するため、地域振興のための事業化可能性調査、三陸地域全体の振興方策の検討等を行う。

#### (1) 三陸地域における観光周遊実証調査・研究 DMO事業部

〔実施状況〕

これまで養成した三陸観光プランナー（H28：26名、H29：21名、H30：5名、R元：8名、R2：13名）の活動のフォローアップや体験プログラムの造成支援を行うとともに、プランナーが提案する体験プログラムを組み込んだモニターツアー等を実施した。

○ 令和3年度モニターツアー等の開催内容（三陸観光プランナー養成塾と同時開催）

	開催日時	開催地	主な内容
第1回	R3.11.26	田野畑村	道の駅たのはた駅長講話、ワークショップ、田野畑山地酪農牛乳株式会社の視察 参加者：18名
第2回	R3.12.9 R3.12.10	宮城県岩沼市 名取市 ほか3市町村	仙台空港視察、名取トレイルセンター視察、KIBOTCHA(廃校を活用した宿舎)の施設見学、気仙沼ツーリズム合同会社街歩き体験プログラム等 参加者：17名
第3回	R4.2.17	盛岡市	受講生による地域資源を活用した三陸体験プログラムプレゼンテーション 参加者：27名

○ 令和3年度盛岡第三高等学校総合学習

開催日時	開催地	主な内容
R3.10.12	宮古市 ほか5市町	総合学習の一環として行う震災学習やSDGsの要素を取り入れた体験プログラムツアーを支援（7コースに分かれて実施） <ul style="list-style-type: none"> <li>・大槌コース（海の生物に関わるフィールドワーク、鹿革キーホルダー製作体験等）</li> <li>・岩泉コース（タッチウッド体験、燻製チップ体験等）</li> <li>・宮古コース（盛合家住宅環境整備、ワカメの芯抜き体験等）</li> <li>・釜石根浜コース（復興スタジアム見学、震災語り部講話等）</li> <li>・釜石平田コース（岩手大学釜石キャンパス講話等）</li> <li>・大船渡コース（養殖アワビの施設見学と三陸鉄道恋し浜絵馬支援）</li> <li>・陸前高田コース（旧気仙中学校震災学習、ワタミオーガニックランド農業体験等）</li> </ul>

〔実績額〕

268,031円

〔主な成果〕

プランナーが企画した体験プログラムの旅行商品化に向けて、改善点の洗い出しやその対応の検討を行うとともに、ツアー企画やガイドを通じて、プランナーの活動現場における対応力やコーディネート力の向上が図られた。

なお、令和3年度に造成し、モニターツアー等により磨き上げられてきた体験プログラムについて、8件が旅行商品として販売された。

〔今後の展開〕

三陸ジオパークやみちのく潮風トレイル、三陸鉄道など、三陸地域の資源を生かした多彩なコンテンツの開発促進を行うとともに、「三陸に周遊・滞在する」多彩な旅行商品の造成を推進する。

また、令和3年度三陸観光プランナー養成塾受講生が造成した体験プログラムについて、モニターツアー等を実施し、商品化に向けた支援を継続的に行う。



盛岡第三高等学校総合学習

(2) 三陸地域の観光地域づくり体制の整備 DMO事業部

〔実施状況〕

三陸観光ポータルサイト「さんりく旅するべ〜いわて三陸観光ガイド〜」により、観光ルート、観光施設、宿泊施設、体験プログラム、食、土産、イベント等の三陸地域の観光情報を国内外に向けて一元的かつ効果的に発信した。

サイトアクセス数：1,237,658pv(R03.4～R04.3月)

[実績額]

407,000円

[主な成果]

国内外の三陸に興味を持つ人々に向けて積極的に情報発信することにより、三陸地域を訪問する契機となり、交流人口の拡大及び地域経済の活性化を推進した。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で岩手県内からのアクセス数が大幅に増加し、総アクセス数は令和2年度のデータと比較して、31.6ポイント増加した(令和2年度：940,457pv、令和3年度：1,237,658pv(対前年比：131.6%))。

[今後の展開]

動画の活用や関係機関との連携による効果的・タイムリーな情報発信により、三陸地域への誘客を図る。

また、三陸沿岸道路の全線開通に伴うアクセス情報の改善、体験プログラム・イベント情報等の充実及び継続的なデータ収集・分析を行い、利便性の高い情報発信に取り組む。



### (3) 三陸総合振興体制整備に向けた調査・研究 企画事業部

[実施状況]

長期的な視点に立ち、復興の先を見据えた三陸地域の持続的な振興を図るため、総合的な推進体制の構築に向けた検討を行った。

[実績額]

なし

[主な成果]

地域経済の好循環を生み出す総合産業としての観光産業の振興を図るため、三陸地域の市町村や観光関連事業者との連携強化に向けた体制を検討した。

[今後の展開]

三陸地域の総合的な振興を推進する体制については、観光地域づくりを中心として、岩手県と連携し、具体的な推進体制の構築スケジュールなどについて、引き続き検討を進めていく。



## 公 2 : 三陸地域の振興のための人材育成

### 1 三陸地域における観光人材の育成 DMO事業部

〔目 的〕

三陸地域の観光地づくりを推進するため、観光関係者の連携の推進、着地型旅行商品づくりを担う人材育成等を実施するもの。

〔実施状況〕

三陸沿岸地域の豊かな自然・食材の恵み・郷土文化等を生かした体験プログラムをはじめとする着地型旅行商品の企画を担う人材の育成を目的とした「三陸観光プランナー養成塾」を開催した。

○ 令和3年度三陸観光プランナー養成塾の開催内容(モニターツアーと一部同時開催)

	開催日時	開催地	主な内容
第1回	R3.11.26	田野畑村	道の駅たのはた駅長講話、ワークショップ、田野畑山地酪農牛乳株式会社の視察
第2回	R3.12.9 R3.12.10	宮城県岩沼市 名取市 ほか3市町村	仙台空港視察、名取トレイルセンター視察、KIBOTCHA(廃校を活用した宿舎)の施設見学、気仙沼ツーリズム合同会社街歩き体験プログラム等
第3回	R4.2.17	盛岡市	受講生による地域資源を活用した三陸体験プログラムプレゼンテーション

〔実績額〕

268,022円

〔主な成果〕

令和3年度は新規に8名の三陸観光プランナーを養成し、平成28年度から累計81名養成した。

〔今後の展開〕

これまで養成した三陸観光プランナー同士の連携や活動支援、体験プログラムの造成支援を行うとともに、新型コロナウイルス感染防止対策も含め、特に高付加価値型旅行商品向けの観光コンテンツを企画できるプランナーの養成に重点的に取り組む。

また、これまで養成した三陸観光プランナー相互のネットワークの強化や観光関連事業者等とのマッチングを支援する。

### 2 三陸ジオパークの活動の推進 企画事業部

〔目 的〕

三陸ジオパークの担い手となる地域住民ガイドを養成するため三陸ジオパーク推進協議会に負担金を拠出し、三陸ジオパークの活動を推進する。

〔実施状況〕

三陸ジオパーク推進協議会において、認定ガイドの養成講座を令和3年7月から令和4年1月までに延べ24講座を開催し、各地の震災伝承ガイド等32人が参加した。

〔実績額〕

200,000円

### [主な成果]

令和3年度は、認定ガイド15人が新規登録され、令和3年度末時点での認定ガイド登録者数は47人となった。

### [今後の展開]

「三陸ジオパーク推進行動計画（後期）」において、令和6年度末までに認定ガイド登録者数52名を目標とし、引き続き、三陸ジオパークの担い手として、その魅力を発信できる認定ガイドの養成を支援し、三陸ジオパークの活動を推進していく。

## **公3：三陸地域の振興に関する調査研究事業に対する助成**

## **公4：三陸地域及びその周辺地域の振興に関する研究開発事業に対する助成**

### ○ 調査研究事業

#### [目的]

大学・研究機関等の知的資源を生かした三陸地域の振興に資するための実用性・事業性の高い研究事業への助成を行い、その調査研究成果の普及啓発等により、三陸地域の地域資源を活用した研究・開発の促進を図る。

#### [実施状況]

- (1) 助成件数6件（助成総額 7,689,000円）（別添資料1参照）  
（※申請件数20件／採択件数6件）
- (2) 機関誌「三陸総合研究」第46号の発行（300部、10月発行）
- (3) 成果報告会の開催（令和3年11月12日 参加者61名（於：岩手大学釜石キャンパス））

## **公5：三陸地域及びその周辺地域の地域振興を図るための事業に対する助成**

### 1 県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業

#### [目的]

地域の農林水産物や観光資源などの特性を生かした新商品開発や国内外からの観光誘客促進に向けた受入態勢の整備及びサービス開発にかかる経費に対する助成を行う。

#### [実施状況]

- 助成件数16件（助成総額4,882,000円）（別添資料2参照）  
（※申請件数48件／採択件数21件のうち中止5件）



(株式会社三陸勝丸)



(有限会社神田葡萄園)

## 2 コミュニティ活動・人材育成事業

〔目的〕

持続可能なコミュニティ形成や伝統文化の維持継承など地域課題解決のための地域住民が主体となる自立的な取組やその活動に関連する経費に対する助成を行う。

〔実施状況〕

助成件数 4 件（助成総額 1,207,000 円）（別添資料 3 参照）

（※申請件数 9 件／採択件数 4 件）



（一般社団法人大船渡市観光物産協会）

## 3 イベント開催事業

〔目的〕

三陸地域の活性化及び交流人口の拡大に向けたイベント（震災復興に資する取組、また三陸地域として広域的波及効果がみられる取組と認められるもの）の開催経費に対する助成を行う。

〔実施状況〕

助成件数 1 件（助成金額 457,000 円）（別添資料 4 参照）

（※申請件数 6 件／採択件数 3 件のうち中止 2 件）

## 事業報告の附属明細書の作成について

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年5月

公益財団法人さんりく基金

(資料1) 令和3年度調査研究事業(6件) 実績一覧

	申請者名	タイプ	事業名	助成金額 (円)
1	国立大学法人岩手大学	I	サクラマス種苗生産技術改良へ向けた自然産卵床の遺伝特性分析	1,500,000
2	国立大学法人岩手大学	I	岩手県北部外洋海域でのマボヤ養殖に及ぼすリスク要因の明確化と養殖手法の確立	1,436,000
3	公立大学法人岩手県立大学	I	ベテラン縫製職人の就業機会創出に関する調査研究	1,045,000
4	国立大学法人岩手大学	I	さんりく産海藻アカモクの健康機能成分分析と食品開発研究	1,500,000
5	学校法人北里研究所	I	健康で大型のサケを海面養殖するためのバイオマス資源を活用した技術開発	1,500,000
6	国立大学法人岩手大学	I	バイテク魚の海水養殖による新規ご当地サーモンの創生	708,000
			合計	7,689,000

※タイプ I …大学等研究機関が実施する調査研究事業

タイプ II …大学等研究機関と事業者が連携して実施する調査研究事業

## (資料2) 令和3年度県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業(16件) 実績一覧

	事業者名	住 所	事業概要	助成金額 (円)
1	久慈ファーム有限会社	二戸市	自社軽米町で飼育している、佐助豚のコロナ禍における非接触型販売方法の確立(頒布会用の商品(2層ハンバーグ)開発)	230,000
2	株式会社結	一戸町	一戸町御所野遺跡のオリジナル土産品及び県外の岩手アンテナショップで販売できるオリジナル土産品をつくる(「土器クッキー」、「おたのしみクッキー」、「おからクッキー」のパッケージ作成)	103,000
3	株式会社ミナミ食品	洋野町	地域の原材料の利用拡大を通じた魅力ある新商品「ゆばスープアソートみそ味」の開発	352,000
4	株式会社オフィスCOEUR	久慈市	短角牛などの久慈地域特産肉の希少部位等を使用し、テイクアウト・EC販売等ニューノーマルに対応した新商品の開発(「短角牛レバー鍋」、「佐助豚ホルモン鍋」の開発)	492,000
5	久慈琥珀株式会社	久慈市	ブロイラー単体工場日本一の久慈から美味発信!国産若鳥パーティチキンのダイレクト販売パッケージ開発(「ローストディナーレッグ」の開発)	500,000
6	南澤果樹園	宮古市	りんごの贈答用パッケージと出荷用ツールの開発事業	500,000
7	株式会社隆勝丸	宮古市	プレミアムラインのホタテ「RAIKO来光」販売による付加価値増加を目指す	474,000
8	一般社団法人COLERE	大槌町	吉里吉里新名物「うにプリン」メニュー開発 ウェブ販売による地域内だけではない販売網構築・拡大	0
9	新燃丸	大槌町	大槌湾・海との触れ合いを通じて日本の水産業の課題を伝える漁師体験スタディーツアーの開発	304,000
10	チャリカフェ	大槌町	再建された御社地天満宮の参拝客に向けた新たなお土産品の開発(しょうじ団子「おしゃちの梅」開発)	114,000
11	上閉伊酒造株式会社	遠野市	ホップ和紙を用いた持続可能かつ遠野らしいビール商品の贈答用包材開発	248,000
12	有限会社佐々木仁平商店	釜石市	米専門店による釜石・三陸産の海産物を使用した冷凍雑炊(「アワビ雑炊」、「ホタテ雑炊」)の開発	115,000
13	創作農家こすもす	釜石市	地域資源「甲子柿」の価値や魅力を伝える新商品「甲子柿スムージー」開発事業	242,000
14	元正榮北日本水産株式会社	大船渡市	～「三陸翡翠あわび工場見学」の商品化による観光資源の創出～(工場見学及び体験型ワークショップのプログラム開発)	500,000
15	ura	陸前高田市	わかめの未利用部分を使用したシャンプー・コンディショナーの商品開発	447,000
16	有限会社神田葡萄園	陸前高田市	副産物であるぶどう・りんごの搾りかすを利用したアロマスプレー(「白砂」、「青松」)の商品開発	261,000
			合計	4,882,000

(資料3) 令和3年度コミュニティ活動・人材育成事業(4件) 実績一覧

	申請者名	主な活動地域	事業概要	助成金額 (円)
1	一般社団法人大船渡市 観光物産協会	大船渡市	三陸・大船渡の魅力を伝える地域着地型商品造成事業 ～名物ガイドの育成～	386,000
2	すなどり舎	大槌町	交流人口増を目指す釣り振興のための釣り場MAPの作製と釣り体験会を活用した交流事業	126,000
3	大船渡市社会人サークル	大船渡市	三陸の食材を生かした食育啓発プロジェクト	237,000
4	合同会社sofo	釜石市	地域の作家から学び・体験する場所を文化芸術活動で広がるコミュニティ育成事業	458,000
			合計	1,207,000

(資料4) 令和3年度イベント開催事業(1件) 実績一覧

	申請者名	事業名	イベント開催地	助成金額(円)
1	特定非営利活動法人 ディスカバー・リアス	ステージレース三陸・シリーズイベント (※新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント中止)	宮古市 ～ 陸前高田市	457,000
			合計	457,000